

協会けんぽ

くまもとだより

事業主さまをはじめ皆さまへご閲覧ください

「要治療」「要精密検査」の健診結果を放置していませんか？

放置するとどうなる？

今は自覚症状はなくても、将来重大な疾病を引き起こす恐れがあります。
例えば、高血圧や高血糖、高コレステロールを放置し続けると、

最悪の場合、**狭心症や心筋梗塞 脳卒中 手・足の切断 人工透析 失明**につながります！

現在の暮らしをこれからも維持するために、
「要治療」「要精密検査」等と判定された場合は、一日も早く医療機関を受診しましょう。

事業所担当者様へのお願い

健診結果による健康管理は、長く元気で働き続けるうえで非常に重要です。重症化予防のためのスリーステップを実施していただきますようお願いいたします。



重症化予防のためのスリーステップ

1

チェック

従業員の皆様の健診結果を確認し、健康状態を把握する。

2

お声がけ

「要治療」または「要精密検査」と判定された方に医療機関へ早めに受診するようお声がけする。

3

受診確認

対象の従業員の方が医療機関を受診したか確認する。

労働安全衛生法により、事業者は健診結果に基づき、医師等の意見を聞き、必要に応じて健康保持のための措置を講じることが求められています。(第66条の4ならびに5)

従業員様への医療機関
受診の報告様式を
ご活用ください▶



協会けんぽから医療機関への受診を呼びかけています

生活習慣病等の重症化予防対策として、健診結果(血圧、血糖、脂質、胸部エックス線)で「要治療」「要精密検査」等と判定されながら**医療機関を受診していない方に対して受診勧奨**を行っています。

また、保健師から事業所様へお電話して、従業員様におつなぎいただき、受診状況の確認をする場合がありますので、ご了承ください。

※被保険者様を対象に行っています。

デザインが変更となる
可能性があります▼



受診勧奨について
詳しくはこちらから▶



抗菌薬を正しく使いましょう!

かぜ、
インフルエンザには
効きません



「抗菌薬」とは?

抗菌薬は、「抗生剤」、「抗生物質」とも呼ばれ、「細菌」を壊したり、増えるのを抑えたりするお薬です。
百日咳、中耳炎、肺炎など、細菌が原因の病気を治します。



鼻水、のどの痛み、咳といった症状の「かぜ」の多くはウイルスが原因です。
ウイルスに抗菌薬は効きません。

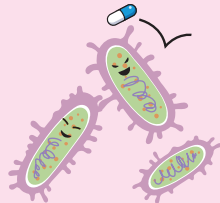
抗菌薬が効かなくなる「薬剤耐性」とは?

「薬剤耐性」とは、細菌に抗菌薬が効かない、もしくは効きにくなることです。

薬剤耐性菌が増えるのはどうして?

➔ **抗菌薬の誤った使用が原因になることがあります。**

お薬を飲むことを途中でやめたり、必要ないときに飲んだりすると、薬剤耐性菌が増えやすい体内環境になることがあるためです。



薬剤耐性菌が増えるとどうなるの?

➔ **細菌性の病気が治りにくなります。**

「薬剤耐性菌」が増えると、抗菌薬が効きにくなり、細菌性の病気だけでなく、ほかの病気の治療にも影響があります。



＼ **薬剤耐性菌を防ぐ!** ＼

今日からできる**3**つのこと

- ①お薬は、**必ず「飲み切る」**
- ②お薬は、「**あげない・もらわない**」
- ③かぜのときに**抗菌薬を「求めない」**

不安なことや、わからないことは
まず医師や薬剤師に相談しましょう



その申請、電子申請がおすすめです!

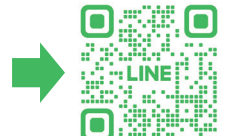
申請後の処理状況が確認できます!

郵送の手間・時間・費用をかせずに済む
「電子申請サービス」をぜひご利用ください!



協会けんぽ熊本支部の LINEを登録しませんか?

健康情報ははじめとした、さまざまな
お役立ち情報を配信しております。



お問い合わせ

協会けんぽ 熊本 検索



「もしも」と「いつも」に安心を。

協会けんぽ

全国健康保険協会 熊本支部
〒860-8502
熊本市中央区辛島町5-1
日本生命熊本ビル10階

電話

096-240-1030

受付時間

8:30~17:15まで
(土・日・祝・年末年始を除く)

※内容については令和8年8月末時点の情報であり、制度改正等で変更になる場合がございます。